

ふれあい相談

小学4年生の息子は本に親しむことがなく、ゲームやテレビの毎日です。4年生が読んだ方がよい本を買ってくるのですが、見向きもしません。学校での朝の読書時間しか読んでいません。活字離れの毎日で、この先が心配です。どうしたらいいですか。(郡山市・父親)

本に親しまない息子、心配です

震災で「生きる力」を失った被災者で、読書により明日へのエネルギーを蓄えている人もいます。読書に親しむ習慣は大切です。昨年は国民読書年で、全国的に読書の魅力がPRされましたが、読書離れに歯止めがかかりません。

読書習慣付け 読書指導の狙いは豊かな人間形成、社会的自立が基本です。読書を通して自主性、想像力、集中力、コミュニケーション形成を

県高校司書研修会による昨年度の調査では、一カ月の小学生の読書冊数は平均九・四冊、中学生は二・五冊で、高校生は一冊も読まない生徒が男女とも半数を超えています。

①絵本、漫画から入る
②親子読書の時間を設ける
③興味や関心のあること、将来の希望に関する本から入っていく
④読み聞かせて感動を共有する
⑤などが有効です。幸福をもたらす道の一つとして読書習慣を育みましょう。

回答者

喜多方市教育問題対策協議会委員長

水戸 昇

書習慣を育みましょう。